

FUJIFILM

DIGITAL CAMERA

X-H2

New Features Guide

Version 3.10





本製品はファームウェアの更新による機能の追加／変更のため、付属の使用説明書の記載と一部機能が異なる場合があります。詳しくは下記ホームページから各機種ของファームウェア更新情報をご覧ください。








<https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/firmware/cameras/>


変更項目

X-H2 Version 3.10 では以下の機能が追加または変更されています。
最新の使用説明書は、下記ホームページをご覧ください。

<https://fujifilm-dsc.com/ja/manual/>

No.	概要	X-H2 	詳細 	Ver.
1	コマンドダイヤル設定が P、S、A、M の撮影モードごとに設定できるようになりました。コマンドダイヤルの設定にはフロントコマンドダイヤル 1、フロントコマンドダイヤル 2、フロントコマンドダイヤル 3、リアコマンドダイヤルが設定できるようになりました。また、ファンクションボタンに割り当てられる機能にフロントコマンドダイヤル切替が追加されました。	10 300 307	1 14 18	3.00
2	撮影時の表示画面 (EVF/LCD) に Frame.io の情報が表示されるようになりました。	14 16	2 3	2.00
3	撮影時の表示画面 (EVF/LCD) に AirGlu BT 接続アイコンが表示されるようになりました。	14 16	2 3	3.10
4	 表示設定 > 画面のカスタマイズの画像転送予約が通信状況に変更され、画像転送予約の表示と接続機器の情報表示をまとめてオン/オフできるようになりました。	23	4	1.20
5	 タイムコード設定にタイムコード同期設定が追加され、外部機器とタイムコードを同期することができるようになりました。これにともない、撮影時や再生時のタイムコードのアイコンが変更されました。	14 16 213 214 216	2 3 5 6 8	3.10
6	再生時の表示画面 (EVF/LCD) に Frame.io の情報が表示されるようになりました。	216	8	2.00
7	コマンドダイヤルで ISO 感度の変更ができるようになりました。	272	9	3.00

No.	概要	X-H2 	詳細 	Ver.
8	 操作ボタン・ダイヤル設定 >  ISO ボタン設定の  スマートフォン転送予約の内容が変更されました。 また、  選択 & スマートフォン転送予約と  Frame.io 転送予約が追加されました。	277	11	2.00
9	クイックメニューに割り当てられるメニューに ATOMOS AirGlu BT と接続 が追加されました。	295 296	12 13	3.10
10	ファンクションボタンに割り当てられる機能に ATOMOS AirGlu BT と接続 が追加されました。	300	14	3.10
11	タッチファンクションに割り当てられる機能に ATOMOS AirGlu BT と接続 が追加されました。	304	16	3.10
12	レンズファンクションボタンに割り当てられる機能に ATOMOS AirGlu BT と接続 が追加されました。	307	18	3.10
13	別売アクセサリに三脚グリップ TG-BT1 が追加されました。	340	20	1.20
14	撮影したファイルを Frame.io に転送できるようになりました。	345	23	2.00

 Adobe、Adobe ロゴ、Camera to Cloud、Frame.io、Lightroom ならびに Photoshop は Adobe の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。

追加 / 変更内容

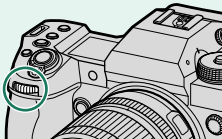
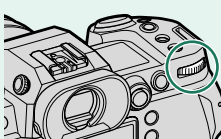
追加または変更になった内容は以下のとおりです。


X-H2 使用説明書：📖 10

Ver. 3.00

コマンドダイヤル

フロントコマンドダイヤルまたはリアコマンドダイヤルの回転で、以下の操作ができます。

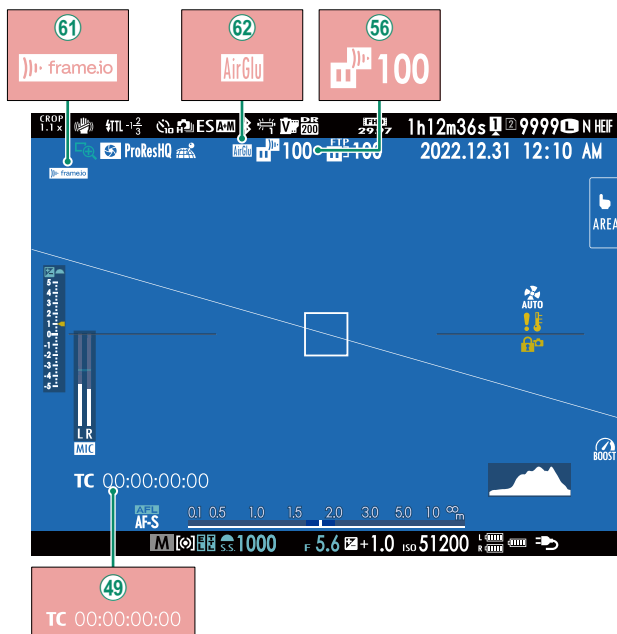
	フロントコマンドダイヤル	リアコマンドダイヤル
		
撮影時 ^{*1}	P プログラムシフト	
	S シャッタースピードの変更	露出補正
	A 絞り値の変更 ^{*2}	
	M 絞り値の変更 ^{*2}	シャッタースピードの変更
	FILTER プログラムシフト	露出補正
メニュー操作時	メニュータブ、ページの切り替え	メニュー項目の選択
Q メニュー操作時	クイックメニューの項目の選択	クイックメニューの設定値を変更
再生時	前後の画像を表示	<ul style="list-style-type: none">画像を再生ズーム画像をマルチ再生

*1  **操作ボタン・ダイヤル設定** > **コマンドダイヤル設定** でフロントコマンドダイヤル 1、フロントコマンドダイヤル 2、フロントコマンドダイヤル 3、リアコマンドダイヤルの設定を変更可能

*2 絞りリングに **A** ポジションがあるレンズで、**A** ポジションに設定されているときや、絞りリングなしレンズのとき

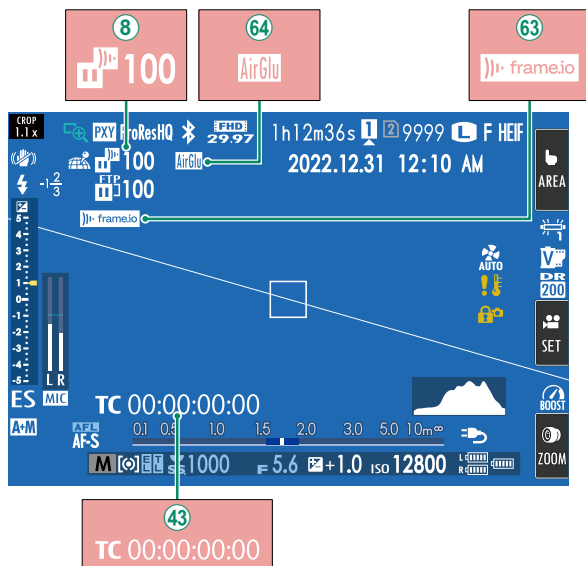
 コマンドダイヤルを回す方向は、 **操作ボタン・ダイヤル設定** > **コマンドダイヤル回転方向** で設定できます。

EVF の表示画面



- ④9 タイムコードのアイコンが変更されました。
- ⑤6 Frame.io へファイルの転送予約をしたときや、ファイルを転送しているときは、Frame.io 画像転送状況のアイコンが表示されます。
- ⑥1 カメラと Frame.io の接続状態を示すアイコンが表示されます。
- ⑥2 カメラと外部機器の接続状態を示すアイコンが表示されます。

LCD の表示画面



- ⑧ Frame.io へファイルの転送予約をしたときや、ファイルを転送しているときは、Frame.io 画像転送状況のアイコンが表示されます。
- ④③ タイムコードのアイコンが変更されました。
- ⑥③ カメラと Frame.io の接続状態を示すアイコンが表示されます。
- ⑥④ カメラと外部機器の接続状態を示すアイコンが表示されます。

「スタンダード」画面の表示について

3 表示したい項目を選び、**MENU/OK**ボタンを押します。

画面に表示する項目には、 が表示されます。 が表示されている状態で **MENU/OK** ボタンを押すと、選択が解除されます。

- フレーミングガイド
- AF フレーム
- AF 時の距離指標
- MF 時の距離指標
- ヒストグラム
- ライブビューハイライト警告
- 撮影モード
- 絞り / シャッター速度 / ISO
- 情報表示背景
- 露出補正表示
- 露出補正ゲージ
- フォーカスモード
- 測光
- シャッター方式
- フラッシュ
- 連写モード
- プレ防止
- タッチパネルモード
- ホワイトバランス
- フィルムシミュレーション
- ダイナミックレンジ
- プーストモード
- 冷却ファン設定
- 撮影可能枚数
- 画像サイズ & 画質モード
- 動画モード & 録画時間
- デジタルテレコン
- 通信状況
- マイクレベル
- ガイダンスメッセージ
- バッテリー残量表示
- 画面枠

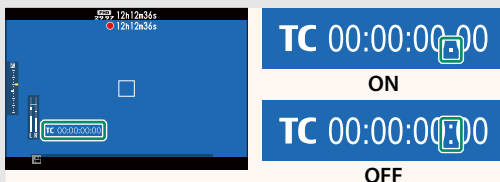
ドロップフレーム

動画のフレームレートが **59.94P** と **29.97P** の場合に、タイムコードのカウンタと実際の映像時間に生じた小数点以下の部分の差のズレを補正するためにタイムコードを間引く（ドロップフレームを行う）かどうかを設定できます。

設定	説明
ON	ドロップフレームを行います。タイムコードと映像時間を厳密に合わせたいときに選びます。
OFF	ドロップフレームを行いません。



- ドロップフレームの設定により、タイムコードの表示が異なります。



- 動画のフレームレートが **23.98P** の場合、ドロップフレームは常に **OFF** になります。

タイムコード同期設定

外部機器とタイムコードを同期するかどうかを設定できます。

ATOMOS AirGlu BT と接続

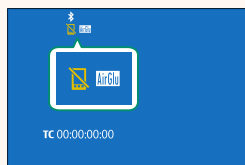
ON にすると、ペアリングされている外部機器と接続してタイムコードを同期します。スマートフォンと同時接続できないため、画面にスマートフォンアイコンが黄色に点灯します。

設定値	
ON	OFF

ペアリング登録

ATOMOS AirGlu BT とカメラをペアリングします。

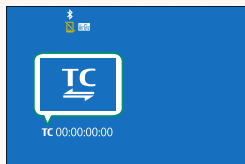
- ATOMOS AirGlu BT と接続すると、画面にアイコンが表示されます。

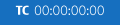
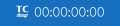
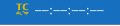



- ATOMOS AirGlu BT とのペアリングを解除するときは、ネットワーク/USB 設定メニューの **Bluetooth/スマートフォン設定 > Bluetooth 機器一覧**で行います。

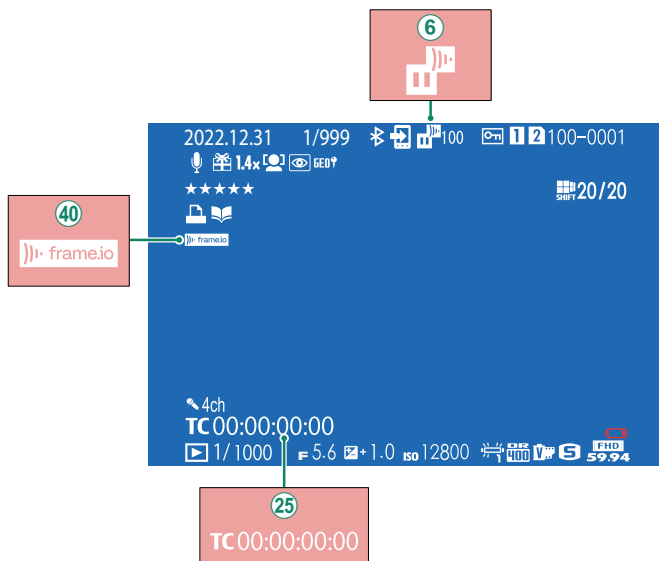
タイムコードの同期状態

タイムコードの同期状態は EVF や LCD に表示されるアイコンで確認できます。



アイコン	同期状態
 (白)	タイムコードの同期機能を使用していません。
 (白)	タイムコードを同期しています。
 (黄)	外部機器と切断中、またはタイムコードを同期していません。 ATOMOS AirGlu BT と接続を ON にしたあと、一度同期したことがありカメラ内でカウントを続けている場合、数値は表示されます。
 (赤)	フレームレートの設定が異なるため、タイムコードを同期していません。 ATOMOS AirGlu BT と接続を ON にしたあと、一度同期したことがありカメラ内でカウントを続けている場合、数値は表示されます。


再生時の表示画面



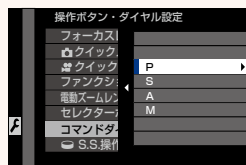
- ⑥ Frame.io へファイルの転送予約をしたときや、ファイルを転送しているときは、Frame.io 画像転送状況のアイコンが表示されます。
- ②⑤ タイムコードのアイコンが変更されました。
- ④⑩ カメラと Frame.io の接続状態を示すアイコンが表示されます。

コマンドダイヤル設定

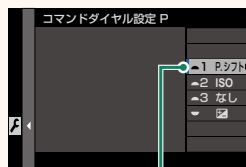
撮影モードごとにフロントコマンドダイヤルとリアコマンドダイヤルの機能を設定できます。

1  操作ボタン・ダイヤル設定 > コマンドダイヤル設定を選びます。

2 撮影モードを選びます。




3 設定するコマンドダイヤルを選びます。



フロントコマンドダイヤル 1

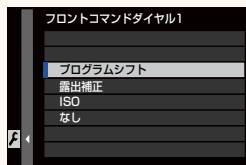
サブメニュー

▲1	フロントコマンドダイヤル 1
▲2	フロントコマンドダイヤル 2
▲3	フロントコマンドダイヤル 3
▼	リアコマンドダイヤル

 フロントコマンドダイヤルの設定はフロントコマンドダイヤル 1、フロントコマンドダイヤル 2、フロントコマンドダイヤル 3 にそれぞれ保存できます。フロントコマンドダイヤル切替を割り当てたファンクションボタンを押すと、切り替えることができます。

4 割り当てる機能を選びます。

割り当てられる機能は撮影モードによって異なります。



撮影モード	機能
P	<ul style="list-style-type: none">• プログラムシフト• 露出補正 <ul style="list-style-type: none">• ISO• なし
S	<ul style="list-style-type: none">• S.S.• 露出補正 <ul style="list-style-type: none">• ISO• なし
A	<ul style="list-style-type: none">• 絞り• 露出補正 <ul style="list-style-type: none">• ISO• なし
M	<ul style="list-style-type: none">• S.S.• 絞り• 露出補正 <ul style="list-style-type: none">• ISO• なし






- 絞りは絞りリングに **A** ポジションがあるレンズで、**A** ポジションに設定されているときや、絞りリングなしレンズのときのみ有効です。
- 撮影モードが **M** の場合、**露出補正**は ISO 感度が AUTO のときのみ有効です。




▶ ISO ボタン設定

再生モードで **ISO** ボタンを押したときの動作を設定できます。

設定	説明
☐ スマートフォン 転送予約	表示している画像を転送予約します。スマートフォンとペアリングしていないときは Bluetooth/ スマートフォン設定 の画面が表示されます。
🎵 選択 & スマート フォン転送予約	画像選択画面を表示します。ペアリングしているスマートフォンに転送する画像を選んで転送予約できます。スマートフォンとペアリングしていないときは Bluetooth/ スマートフォン設定 の画面が表示されます。
📁 FTP 転送予約	表示している画像を FTP サーバーに転送予約します。
📁 FTP 優先転送 予約	表示している画像を FTP サーバーに優先転送予約します。すでに転送予約中の画像がある場合でも先に転送されます。
📁 Frame.io 転送予約	表示している画像を Frame.io に転送予約します。
📶 ワイヤレス通信	ワイヤレス通信を行います。

 **FTP 転送予約**と  **FTP 優先転送予約**、 **Frame.io 転送予約**は別売のファイルトランスミッター FT-XH が装着されているときのみ使用できます。


割り当て可能なメニュー（静止画）

- 画像サイズ
- 画質モード
- フィルム シミュレーション
- グレイン・エフェクト
- カラークローム・エフェクト
- カラークローム ブルー
- スムーススキン・エフェクト
- ダイナミックレンジ
- D レンジ優先
- ホワイトバランス
- ホワイトバランス色温度（**K** 設定時）
- ハイライトトーン
- シャドウトーン
- カラー
- シャープネス
- 明瞭度
- 高感度ノイズ低減
- フォーカスモード
- AF モード
- AF-C カスタム設定
-  顔検出 / 瞳 AF 設定
- 被写体検出 AF 設定
- MF アシスト
- タッチパネルモード
- セルフタイマー
- 測光
- シャッター方式
- フリッカー低減
- 感度
- フラッシュ機能設定
- フラッシュ調光補正
- 動画モード 解像度 / アスペクト比
- 動画モード フレームレート
- ビットレート
- ハイスピード撮影
-  プレ防止モード
-  プレ防止モードブースト
- 内蔵 / 外部マイクレベル設定
- ATOMOS AirGlu BT と接続
- EVF/LCD 明るさ
- EVF/LCD 鮮やかさ
- なし



なしを選ぶと、クイックメニューの割り当てはなくなります。

割り当て可能なメニュー（動画）

- フィルム シミュレーション
- ダイナミックレンジ
- 📷 ホワイトバランス
- 📷 ホワイトバランス色温度（**K** 設定時）
- ハイライトトーン
- シャドウトーン
- カラー
- シャープネス
- 高感度ノイズ低減
- 🗑️ 顔検出 / 瞳 AF 設定
- 被写体検出 AF 設定
- MF アシスト
- タッチパネルモード
- 測光
- 動画感度
- 動画モード 解像度 / アスペクト比
- 動画モード フレームレート
- ビットレート
- ハイスピード撮影
- 動画フォーカスモード
- 動画 AF モード
- 動画クロップ倍率固定モード
- 📷 プレ防止モード
- 📷 プレ防止モードブースト
- シャッタースピード
- 絞り（動画専用操作モード )
- 内蔵 / 外部マイクレベル設定
- ATOMOS AirGlu BT と接続
- EVF/LCD 明るさ
- EVF/LCD 鮮やかさ
- なし



なしを選ぶと、クイックメニューの割り当てはなくなります。

ファンクションボタンの割り当て変更

ファンクションボタンの割り当ては、**🔧 操作ボタン・ダイヤル設定 > ファンクション (Fn) 設定**で設定できます。割り当てられる機能は次のとおりです。

- **M** モード時 **🔧** (押下切替)
- 画像サイズ
- 画質モード
- RAW
- フィルム シミュレーション
- グレイン・エフェクト
- カラークローム・エフェクト
- カラークローム ブルー
- スムーススキン・エフェクト
- ダイナミックレンジ
- D レンジ優先
- ホワイトバランス
- 明瞭度
- カスタム 1 設定呼び出し
- フォーカスエリア選択
- フォーカスチェック
- フォーカスモード
- AF モード
- AF-C カスタム設定
- 顔検出 ON/OFF
- 右目 / 左目切替
- 被写体検出 ON/OFF
- フォーカスリミッター
- フォーカスチェックロック
- スポーツファインダーモード
- プリ撮影 **ES** **📷**
- セルフタイマー
- AE ブラケット設定
- フォーカス BKT 設定
- 測光
- シャッター方式
- フリッカー低減
- フリッカーレス S.S. 設定
- 感度
- プレ防止モード
- **📷** デジタルテレコン / **📷** デジタルズーム
- ワイヤレス通信
- フラッシュ機能設定
- TTL-LOCK
- モデリング発光
- 動画リリース
- ハイスピード撮影
- 動画クロップ倍率固定モード
- **📷** プレ防止モードブースト
- ゼブラ設定
- 冷却ファン設定
- 内蔵 / 外部マイクレベル設定
- 4ch 音声再生
- 動画専用操作モード **📷**
- ATOMOS AirGlu BT と接続
- VIEW MODE 設定
- EVF/LCD 表示切替
- 被写界深度確認
- マニュアル時モニター露出 /WB 反映
- ナチュラルライブビュー
- ヒストグラム
- 電子水準器切替
- 情報表示拡大モード
- F-Log ビューアシスト
- フロントコマンドダイヤル切替
- コマンドダイヤルロック
- ズーム / フォーカスコントロールリング
- 定速ズーム (T)
- 定速ズーム (W)
- **MF** 定速フォーカス (N)

- MF 定速フォーカス (F)
- AE LOCK のみ
- AF LOCK のみ
- AE/AF LOCK
- AF-ON
- AWB LOCK のみ
- ロック指定
- パフォーマンス
- 撮影時 自動画像転送
- Bluetooth ON/OFF
- クイックメニュー
- 再生モード
- なし



なしを選ぶと、ファンクションボタンの割り当てはなくなります。

タッチファンクションの割り当て変更

タッチファンクションの割り当ては、**📷 操作ボタン・ダイヤル設定 > ファンクション (Fn) 設定**で設定できます。割り当てられる機能は次のとおりです。

- 画像サイズ
- 画質モード
- RAW
- フィルム シミュレーション
- グレイン・エフェクト
- カラークローム・エフェクト
- カラークローム ブルー
- スムーススキン・エフェクト
- ダイナミックレンジ
- D レンジ優先
- ホワイトバランス
- 明瞭度
- カスタム 1 設定呼び出し
- フォーカスエリア選択
- フォーカスチェック
- フォーカスモード
- AF モード
- AF-C カスタム設定
- 顔検出 ON/OFF
- 右目 / 左目切替
- 被写体検出 ON/OFF
- フォーカスリミッター
- フォーカスチェックロック
- スポーツファインダーモード
- プリ撮影 ES 📷
- セルフタイマー
- AE ブラケットング設定
- フォーカス BKT 設定
- 測光
- シャッター方式
- フリッカー低減
- フリッカーレス S.S. 設定
- 感度
- プレ防止モード
- 📷 デジタルテレコン / 📷 デジタルズーム
- ワイヤレス通信
- フラッシュ機能設定
- TTL-LOCK
- モデリング発光
- ハイスピード撮影
- 動画クロープ倍率固定モード
- 📷 プレ防止モードブースト
- ゼブラ設定
- 冷却ファン設定
- 内蔵 / 外部マイクレベル設定
- 4ch 音声再生
- 動画専用操作モード 📷
- ATOMOS AirGlu BT と接続
- VIEW MODE 設定
- EVF/LCD 表示切替
- 被写界深度確認
- マニュアル時モニター露出 /WB 反映
- ナチュラルライブビュー
- ヒストグラム
- 電子水準器切替
- 情報表示拡大モード
- F-Log ビューアシスト

- コマンドダイヤルロック
- Zoom / フォーカスコントロールリング
- ロック指定
- パフォーマンス
- 撮影時 自動画像転送
- Bluetooth ON/OFF
- クイックメニュー
- 再生モード
- なし



なしを選ぶと、タッチファンクションの割り当てはなくなります。

レンズファンクションボタンの割り当て変更

レンズファンクションボタンの割り当ては、📷 操作ボタン・ダイヤル設定 > 電動ズームレンズファンクション (Fn) 設定で設定できます。割り当てられる機能は次のとおりです。

- M モード時 📷 (押下切替)
- 画像サイズ
- 画質モード
- RAW
- フィルム シミュレーション
- グレイン・エフェクト
- カラークローム・エフェクト
- カラークローム ブルー
- スムーススキン・エフェクト
- ダイナミックレンジ
- D レンジ優先
- ホワイトバランス
- 明瞭度
- カスタム 1 設定呼び出し
- フォーカスエリア選択
- フォーカスチェック
- フォーカスモード
- AF モード
- AF-C カスタム設定
- 顔検出 ON/OFF
- 右目 / 左目切替
- 被写体検出 ON/OFF
- フォーカスリミッター
- フォーカスチェックロック
- スポーツファインダーモード
- プリ撮影 ES 📷
- セルフタイマー
- AE ブラケットング設定
- フォーカス BKT 設定
- 測光
- シャッター方式
- フリッカー低減
- フリッカーレス S.S. 設定
- 感度
- プレ防止モード
- 📷 デジタルテレコン / 📷 デジタルズーム
- ワイヤレス通信
- フラッシュ機能設定
- TTL-LOCK
- モデリング発光
- 動画リリース
- ハイスピード撮影
- 動画クロップ倍率固定モード
- 📷 プレ防止モードブースト
- ゼブラ設定
- 冷却ファン設定
- 内蔵 / 外部マイクレベル設定
- 4ch 音声再生
- 動画専用操作モード 📷
- ATOMOS AirGlu BT と接続
- VIEW MODE 設定
- EVF/LCD 表示切替
- 被写界深度確認
- マニュアル時モニター露出 / WB 反映
- ナチュラルライブビュー
- ヒストグラム
- 電子水準器切替
- 情報表示拡大モード
- F-Log ビューアシスト
- フロントコマンドダイヤル切替
- コマンドダイヤルロック
- ズーム / フォーカスコントロールリング
- 定速ズーム (T)

- 定速ズーム (W)
- **MF** 定速フォーカス (N)
- **MF** 定速フォーカス (F)
- AE LOCK のみ
- AF LOCK のみ
- AE/AF LOCK
- AF-ON
- AWB LOCK のみ
- ロック指定
- パフォーマンス
- 撮影時 自動画像転送
- Bluetooth ON/OFF
- クイックメニュー
- 再生モード
- なし



- **なし**を選ぶと、レンズファンクションボタンの割り当てはなくなります。
- **定速ズーム (T)** または、**定速ズーム (W)** を割り当てているときは、機能別ロック設定が無効になります。

カメラで使える別売アクセサリ

このカメラでは、以下の富士フィルム製別売アクセサリを使用できます。最新情報については、<https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/compatibility/cameras/>をご覧ください。

充電式バッテリー NP-W235：リチウムイオンタイプの大容量充電式電池です。

デュアルバッテリーチャージャー BC-W235：充電式バッテリー NP-W235 を 2 個同時に充電できます。充電時間は約 200 分（+25℃において）です。30W 以上の出力に対応した給電機器を使用することで充電時間が最短約 150 分になります。

アイカップ EC-XH W/EC-XT L/EC-XT M/EC-XT S/EC-GFX：ファインダー接眼部に装着するアイカップです。

リモートリリース RR-100：三脚と併用してブレを軽減したいときなどにお使いください（φ 2.5mm 端子）。

ステレオマイク MIC-ST1：動画撮影時の外部マイクとしてお使いください。

XF シリーズレンズ /XC シリーズレンズ：FUJIFILM X マウント専用の交換レンズです。

シネマレンズ FUJINON MKX シリーズレンズ：FUJIFILM X マウント専用のシネマレンズです。

マクロエクステンションチューブ MCEX-11/16：カメラボディと交換レンズの間に装着することで、高い撮影倍率でマクロ撮影が可能となります。

テレコンバーター XF1.4X TC WR：対応するレンズの焦点距離を約 1.4 倍にするテレコンバーターです。

テレコンバーター XF2X TC WR：対応するレンズの焦点距離を約 2.0 倍にするテレコンバーターです。

M マウントアダプター：豊富なバリエーションを持つ M マウントレンズをカメラボディに装着するためのマウントアダプターです。

ボディキャップ BCP-001：カメラのレンズ取り付け部の蓋です。

クリップオンフラッシュ EF-X500：TTL 自動調光機能、マニュアル発光に対応した、最大ガイドナンバー 50 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。同調速度を超えた高速シャッターに追従する FP (ハイスピードシンクロ) 発光や、富士フィルム光通信多灯システムのコマンダーフラッシュ、リモートフラッシュとしても使用できます。別売外部電源 EF-BP1 にも対応しています。

バッテリーパック EF-BP1：EF-X500 用の外部バッテリーパックです。単 3 電池 8 本を搭載可能です。

クリップオンフラッシュ EF-60：TTL 自動調光機能、マニュアル発光に対応した、最大ガイドナンバー 60 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。同調速度を超えた高速シャッターに追従する FP (ハイスピードシンクロ) 発光や、別売ワイヤレスコマンダー EF-W1 をコマンダーとしたリモートフラッシュとしても使用できます。

ワイヤレスコマンダー EF-W1：NAS* 無線通信方式に対応したフラッシュ用ワイヤレスコマンダーです。別売クリップオンフラッシュ EF-60 やニッシンジャパン株式会社の NAS 対応フラッシュと合わせて使用できます。

* NAS はニッシンジャパン株式会社の登録商標です。

外付けフラッシュ EF-X8：カメラ本体から電力を供給する、コンパクトなクリップオンタイプのフラッシュです。最大ガイドナンバーは約 8 (ISO100・m)、照射角度は 16mm (35mm 判換算で 24mm 相当) です。

クリップオンフラッシュ EF-42：TTL 自動調光機能、マニュアル発光に対応した、最大ガイドナンバー 42 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。

クリップオンフラッシュ EF-X20：TTL 自動調光機能、マニュアル発光に対応した、最大ガイドナンバー 20 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。

クリップオンフラッシュ EF-20：TTL 自動調光機能のみに対応した、最大ガイドナンバー 20 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。

縦位置バッテリーグリップ VG-XH

ファイルトランスミッター FT-XH

冷却ファン FAN-001

三脚グリップ TG-BT1：Bluetooth に対応し、グリップを握ったまま、動画・静止画の撮影や、対応する電動ズームレンズ使用時にズーム操作ができる三脚グリップです。

グリップベルト GB-001：本体に装着することでホールド感を高めます。ハンドグリップと組み合わせてお使いいただくことにより、さらに安定性が向上いたします。

カバーキット CVR-XH：X-H2 用カバーキットです。シンクローターミナルカバー、ホットシューカバー、ファイルトランスミッター/縦位置グリップ用端子カバー、メモリーカードスロットカバーが入っています。

instax SHARE プリンター SP-1/SP-2/SP-3：撮影した画像を無線 LAN で送信し、簡単にチエキフィルムにプリントできるプリンターです。

Frame.io Camera to Cloud

別売のファイルトランスミッター FT-XH を使用すると、ネットワークを通してカメラから Frame.io のプラットフォームへ静止画や動画を直接転送できます。

Frame.io の使い方は、以下のウェブサイトをご覧ください。

https://fujifilm-dsc.com/ja/manual/x-h2_connection/

FUJIFILM

FUJIFILM Corporation

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN

<https://fujifilm-x.com>

